2025年03月15日

課題名：臍帯血移植後30日間の血糖値と予後の関係について

◆研究の目的と概要◆

当院では、臍帯血移植後30日間の血糖値と予後との関係について調べています。本研究では、移植治療の最適化を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2014年1月から、2024年12月までの間に、初回の同種移植として臍帯血移植を受けられた方。

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、疾患、病期、体重、合併症、血糖値、予防薬、day0～day30の平均血糖値、再発確認日、移植前処置、移植日、移植後再発日の有無とそれを確認した日、急性移植片対宿主病の発症日有無、急性移植片対宿主病とそのグレードおよびそれを確認した日、最終転帰、最終転帰確認日、死亡の有無、死因

◆情報の研究利用開始日◆

2025年4月4日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）などからの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

血液内科 研究責任者 伊藤 宗

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp

(★を@に変換ください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明